

秋草学園の沿革

- 昭和24年 秋草かつえ校長となり、秋草学園として発足。
- 27年 「秋草編物技芸学院」と改称。
- 30年 学校法人に組織を変更。
- 35年 編物に、洋裁・和裁を加えて、服装の総合学園となる。
- 37年 「秋草服装学校」と改称。
- 第1次鉄筋校舎完成。
- 39年 第2次鉄筋校舎完成。
- 42年 第3次鉄筋校舎完成。
- これにより4階建校舎の全鉄筋化完了。
- 44年 「秋草保育専門学院」開校。
- 厚生大臣より「保母資格証明書」を無試験で附与の指定認可を受ける。
- 45年 秋草保育専門学院に文部大臣より「幼稚園教諭免許状」を無試験で附与の指定認可を受ける。
- 第1学生寮（鉄筋3階建）の整備完了。
- 48年 第2学生寮（鉄筋3階建）の整備完了。
- 49年 第2校舎（鉄筋4階建）の整備完了。
- 50年 「秋草栄養専門学院」開校。
- 厚生大臣より調理師科に「調理師免許証」を無試験で附与の指定認可を受ける。
- 51年 所沢市に校地及び運動場用地の整備完了。
- 「服装」「保育」「栄養」の三学院ともそれぞれ専門学校に昇格。
- 52年 「所沢」校地に体育館を完成。
- 同上校地に所沢本校舎の建設に着手。
- 53年 所沢本校舎完成。
- 栄養専門学校廃校。
- 54年 秋草学園短期大学（幼児教育学科）開学。
- 55年 服装専門学校分校室を所沢に開設。
- 狭山市に運動場用地を取得。

- 56年 狹山市の総合運動場完成。
服装専門学校を所沢に移転。
保育専門学校廃校。
- 57年 狹山市に秋草学園高等学校（全日制課程普通科）開校。
- 58年 服装専門学校廃校。
- 60年 国文科・経営科増設。
- 平成4年 短期大学2号館の建設に着手。
- 5年 短期大学2号館完成。
所沢市に専門学校用地を取得。
- 6年 秋草学園福祉教育専門学校校舎の建設に着手。同校完成。
- 7年 秋草学園福祉教育専門学校（介護福祉科）開校。
厚生大臣より介護福祉科に「介護福祉士」国家資格を無試験で附与の指定認可を受ける。
- 9年 秋草学園短期大学に専攻科幼児教育専攻設置（学位授与機構認定）
- 13年 国文科を日本文化表現学科に改称。
経営科をビジネスマネジメント学科に改称。
地域保育学科I部・II部増設。
- 17年 日本文化表現学科、ビジネスマネジメント学科、地域保育学科第I部及び第II部の入学定員を変更。
- 19年 地域保育学科第I部を地域保育学科に名称変更。
日本文化表現学科とビジネスマネジメント学科を統合し文化表現学科を設置。
日本文化表現学科、ビジネスマネジメント学科、地域保育学科第II部学生募集停止。
- 21年 日本文化表現学科廃止。
- 22年 ビジネスマネジメント学科廃止。
- 24年 地域保育学科第II部廃止。